

アドバンスセミナー

科目名	地域包括ケア学		
-----	---------	--	--

科目責任者	福田吉治 教授					
配当年次	1・2年次	配当学期	(個別設定)	曜日・時限	授業方法	講義・演習

1. 授業の概要

高齢化が進展する中で、“地域包括ケア”が進められている。地域包括ケアは、住み慣れた地域でさまざまな資源が連携しながら、効果的で持続的なケアを行うものである。しかし、地域によりその進展には大きな差が生じている。今後、地域包括ケアを進めるためには、その背景となる要因や地域包括ケアの考え方を理解した上で、地域の医療ニーズを把握しながら、医療、介護、福祉等と連携して体制を構築していく人材が求められる。ここでは、地域包括ケアに係る実務者等を講師とした授業を行い、今後の地域包括ケアを進める人材の育成を目指す。

2. 授業の到達目標

【一般目標(GIO)】

地域包括ケアを進めるための基本的な知識を習得し、地域包括ケアを実践できる能力を身に着ける。

【行動目標(SBO)】

- ・地域包括ケアの定義、背景、必要性を説明できる。
- ・地域包括ケアの一般的な取り組みについて説明できる。
- ・具体的な地域を例にして、地域包括ケアの今後のあり方について提言できる。

3. 履修上の注意事項

- ・公開講座とする場合がある。

<授業計画>

回数	日付	時限	担当者	
1	後日調整		福田 吉治 教授 金城 謙太郎 教授 白山 裕士 非常勤(講)	(予定) ・イントロダクション:地域包括ケアの背景 ・地域医療構想と地域包括ケア ・地域包括ケアの実際と課題 ・高齢者の救急医療をめぐって ・北区、板橋区における地域包括ケア
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				